

大規模災害への対応力強化 ～土砂災害対策の推進～

【担当省庁】国土交通省

1. 国による砂防事業の推進

御礼 紀伊半島大水害により甚大な被害が生じた紀伊山地において、昨年度には赤谷地区が完成するなど河道閉塞箇所等の再度災害防止対策を着実に進めて頂いていることに感謝申し上げます。



きたまた 北股地区(野迫川村)

○残存する不安定土砂の流出被害防止のため砂防堰堤等の施設整備を推進。

※天然ダムは埋立て工事を実施済

かんのわ 神納川流域(十津川村)

○土砂・洪水氾濫被害を防ぐため、砂防堰堤等の施設整備を推進。

※天然ダムは埋立て工事を実施済

ひやみず 冷水地区(天川村)

○斜面再崩壊による被害防止のため、山腹工（排水工や法面保護工）等の施設整備を推進。

※斜面再崩壊による被害防止のため、山腹工（排水工や法面保護工）等の施設整備を推進。

ながとの 長殿地区(十津川村)

○天然ダムの決壊や残存する不安定土砂の流出による被害防止のため、排水トンネルや砂防堰堤等の施設整備を推進。

※天然ダムは埋立て工事を実施済

くりだいら 栗平地区(十津川村)

○残存する不安定土砂の流出被害防止のため、砂防堰堤等の施設整備を推進。

※天然ダムは埋立て工事を実施済

2. 奈良県の実施する土砂災害対策への支援

激甚化する土砂災害から県民の命と暮らしを守るため、避難所や緊急輸送道路の保全対策など重点的に取り組んでいます。昨年度より市町村による避難所移転費用への補助制度を新たに創設し、安全な避難所の確保対策を加速化するとともに、市町村の防災まちづくり実現を支援しています。

安全な避難所を早期に確保する取り組み『奈良県土砂災害緊急安全確保対策促進事業』

○土砂災害のレッドゾーン内に立地する避難所を、市町村が移転する費用について予算補助を行う制度を創設。

○安全な避難所の確保対策を加速化するとともに市町村の防災まちづくり実現を支援。

□レッド区域外への避難場所移転費用の90～95% 3000万円を上限に補助。

▶速効性のある対策として事業期間 は原則2年

□安全な避難場所の早期確保とともに様々な効果

▶避難したくなる環境整備（適切な避難行動促進）

▶既存避難所が抱える課題解決（バリアフリー化、耐震改修）

▶地域コミュニティ形成・賑わい創出に寄与

野迫川村による県内第1号の事業

○今井地区の避難所は老朽化や耐震性、バリアフリー未対応といった課題。

○早期に安全かつ逃げたくなる避難所（既存施設の課題を解決）を確保。

○令和6年度に事業採択。令和7年度末の完成目指し実施中！

提供：野迫川村

移転後の避難所イメージ

今年度は2村を交付決定！

重点的なハード対策の実施

○緊急輸送道路や避難場所等を保全する施設整備及び老朽化対策を計画的に実施。

急傾斜地崩壊対策事業

砂防事業

老朽化対策

ソフト対策

○リスクの見える化や危険度情報の発信、防災啓発・教育等を関係機関と連携して実施。

リスクの見える化

リスク箇所と高まり情報を重ねて表示・発信

防災教育・啓発現場のDX

御礼 防災教育や啓発活動など、本県における『土砂災害の自分事化』に向けた取組みに協力頂き感謝申し上げます。

流域治水



国にお願いすること

1. 国による砂防事業の推進
・引き続き、再度災害を防止するとともに、五條・吉野地域の安全・安心・発展のための**事業推進**をお願いします。
2. 奈良県の実施する土砂災害対策への支援
・引き続き、土砂災害対策を進めるために必要な**支援**をお願いします。

【県担当部局】 県土マネジメント部 砂防・災害対策課